

2002年4月入職

たかはしともゆき
高橋 伴行



2回目の挑戦で念願の「エキスパートCE」に合格。

緊張すると声が小さくなるのが弱点

私は小学時代から理数系に強く、実験が好きな生徒でした。神戸の専門学校を出て善仁会に入職、9年が経ちました。私は昨年もエキスパート CE 試験の受験を勧めていただきましたが、残念ながら合格することが出来ず、今年再挑戦することにしました。半年近くかけた研修や試験の間には、職場にある専門書はもちろん、インターネットも活用して勉強を進めてきました。

同期入職で昨年エキスパート CE 試験に合格した柳川友哉君からは頑張れと励まされました。彼を含め、何人かのエキスパート CE が働く現場に実習で入り、善仁会グループ社員の基本となる『思いやり行動』がうまく実行されている状況を「目撃」しました。その実習では「自分ならこの場合どうする？これはいい、ぜひ取り入れよう」と思うことがたくさんあり、多くのことを学ぶことが出来ました。

ロールプレイング研修では、緊張すると声が小さくなって語尾が聞こえなくなるという弱点を克服するため、何度もビデオを撮って練習し、無事に修了することが出来ました。そのため今でも少し声が大きいかなと思うくらいに意識して話すようにしています。

「より上を目指す人」というイメージを大事に



私は医療安全というテーマに関心があり、普段も勉強会などには積極的に参加しています。今年3月の東日本大震災発生時、私は職場である横浜市の『ハートフル瀬谷クリニック』で働いていました。震災対応は予め決められた手順通り行いましたが、何よりも患者さまに安心していただこうと努めました。幸い皆様が冷静でいて下さり、事なきを得、大変感謝しています。

また計画停電中は透析時間を調整することで無事に乗り越えることができました。患者さまの

命をお預かりしているということを再確認し、日頃からしっかりと備えてゆかなければならないと責務の重大さを再認識しています。

私にとってエキスパート CE とは、「プロフェッショナルで、知識・技術にすぐれ、思いやり行動も実践できる人」だと思います。しかも医療は1人でやっているわけではないので、看護師さんなど他のスタッフと互いの動きを把握しながら行動することが求められます。善仁会グループの理念である「患者さま・お客さまの心の満足」を常に念頭におき、努力を継続し、「さらに上を目指す人」という目標を持ち続けてゆきたいと思っています。



常に向上心を持ち続け
患者さま、お客さまに
満足していただけるよう努力します。
高橋 伴行